

令和5(2023)年度学校評価保護者アンケート集計結果

A:そう思う B:だいたいそう思う C:あまりそう思わない D:全くそう思わない 未:未回答

質 問 事 項		評 価				
		A	B	C	D	未
1 自信と意欲を育む指導の推進	①教職員は、お子さんが学級や集団の中で、自分から思いを伝える力を育てる指導を行っている。	67%	29%	3%	0%	1%
	②お子さんは学級や集団の中で安心して学校生活を行っている。	78%	20%	3%	0%	0%
	③先生はお子さんの成長に合わせて、学習指導や生活指導をしている。	75%	18%	6%	0%	1%
	④先生は自立活動の指導において、お子さんをよく理解し、気持ちに寄り添いながら指導を行っている。	72%	22%	5%	0%	0%
2 安全安心の確保と危機管理の徹底	⑤学校は日頃からお子さんの心身状態の把握に努め、細やかな対応をしている。	69%	26%	4%	0%	2%
	⑥学校は教育活動や医療的ケアの実施前に十分な検討を行い、危機に対する対応策を講じたり、見直したりしている。	64%	29%	4%	0%	4%
3 信頼される学校づくりの推進	⑦学校は日頃から教育活動などについて、保護者に丁寧な説明を行っている。	60%	33%	5%	0%	2%
	⑧学校は児童生徒を支援するために、必要な医療機関や福祉機関と連携を図っている。	37%	47%	12%	1%	4%
	⑨学校は進路先等から児童生徒の卒業後に向けて必要な情報を収集し、保護者に提供している。	39%	47%	10%	1%	3%

配布数：116枚

回収数：112枚

回収率：96.6%

【考察】

・項目①について：コロナ禍以降の学習活動を展開するにあたり、今年度新たに設定した項目である。A+Bの値が96%と高い評価を得たが、本校児童生徒にとっては卒業後を含め、極めて重要な力であるため、今後もさらに様々な場面で指導に力を注いでいきたい。

・項目⑧について：他機関との連携に関する項目。他の項目と比較すると、C+Dの値がやや高く、昨年も同様の傾向があった。個々の児童生徒に応じて、必要な連携を図る取組を日々進めるとともに、現在行われている関係機関との連携の事例を積極的に発信するなどして、連携に係る情報を周知していきたい。

・項目⑨について：進路情報に関しては、学校全体ではC+Dの値がやや高かったが、学部によってはA+Bの値が95%と評価の高い学部もあった。保護者や本人が必要とする情報は何か、ニーズを丁寧に聞き取り、適時的確な情報を提供できるよう、関係機関と連携しつつ、取組を進めていきたい。

・自由記述欄には「医療的ケアに関すること（手続き・引継ぎ・情報共有・駐車場など）」「スクールバスの運行に関すること」「学習指導体制に関すること」「関係機関との連携充実に関すること」「アンケートの評価方法に関すること」等、貴重な意見を多数いただいた。今後の学校運営の参考にさせていただく。